

第 116 回

九州・沖縄形成外科学会学術集会

2022 年（令和 4 年）3 月 12 日（土）

会場 福岡大学 A 棟 201 教室

特別講演

レジエンス式「リーダーシップの高め方」

日本レジエンス研究所 所長 木場 真一 様

会長 高木 誠司

福岡大学 医学部 形成外科学講座

世界中のあかちゃんへ
スターバンドが創る未来

starband
When nature needs a nudge®

The ONE & Only
STARband®



医療機器承認番号: 23100BZX0034000

輸入・販売元/お問合せ先



株式会社 AHS Japan Corporation

〒530-0051 大阪市北区太濠寺町2-18 TEL.06-6314-1122 FAX.06-6314-1123

■info@ahsjapan.com ■http://www.ahsjapan.com ■http://www.facebook.com/ahsjapan



御 案 内

【学術集会】

- 1) 受付は当日 12 時 15 分より行います。参加費は 3,000 円を申し受けます。なお、研修医・医学生は参加無料です。ただし証明となるもの（身分証、学生証、証明書等）の提示が必要です。
- 2) 演者は本学会の会員に限らせていただきます。演者でまだ本学会の会員でない方は、事前に入会手続きを済ませてください。
- 3) 講演時間は 5 分、討論時間は 3 分とします。
- 4) 学会終了時まで、学会誌掲載用の講演要旨（症例報告 200 字以内、その他 400 字以内）をご提出下さい。提出のない場合は、プログラム抄録で代用させていただきます。

【世話人会】

世話人会は 12 時 00 分より 対面と web を併用して行います。

【座長・演者の皆様へ】

- 1) 演者の先生は、各セッション開始 30 分前までに PC 受付で受付を終了させてください。スライドは Power point（Windows 版 Power point2016/Macintosh 版 2011）にて作成し、USB などのメディアで御持参ください。なお、最初のセッションの方は、開始 20 分前までに受付を終了して下さい。
- 2) 演題発表の時間になりましたら、司会より座長の先生をご紹介しますので、各自進行をお願い致します。座長の先生から演題および演者の先生を紹介して頂いた後に、演者の方の発表となります。発表後は質疑応答にうつります。

発表者ツールのご使用はできません。発表原稿等は事前にプリントアウトされましてご持参ください。

【学会参加の皆様へ】以下 URL もしくは QR コードにて「会場案内経路.mp4」の動画を参照いただくか、「地下鉄福大駅前～A 棟.pdf」を参照しご来場ください。

URL:<http://tinyurl.com/yz85m687>



【九州・沖縄形成外科学会 今後の開催予定】

第 117 回 2022 年 夏 7 月 2 日

会長：産業医科大学病院 形成外科 安田 浩 先生

第 118 回 2022 年 秋 日程未定

会長：熊本赤十字病院 形成外科 黒川 正人 先生

連絡先

〒814-0180 福岡市城南区七隈 7 丁目 45-1

[TEL:092-801-1011](tel:092-801-1011)

FAX:092-862-8200

福岡大学 医学部 形成外科

西 建剛

九州・沖縄形成外科学会世話人

2021 年 3 月現在

代表世話人

田中 克己

副代表世話人

上村 哲司

監 事

清水 史明 安田 浩

名誉会員

藤井 徹 平野 明喜

世話人

伊東 大	上原 幸	上村 哲司	大島 秀男
檜山 和也	門田 英輝	川上 善久	木股 完仁
清川 兼輔	黒川 正人	清水 史明	清水 雄介
大安 剛裕	高木 誠司	田崎 幸博	田中 克己
田邊 毅	橋本 裕之	藤岡 正樹	森岡 康祐
安田 浩	楊井 哲	力丸 英明	

幹 事

檜山 和也

(50 音順)

九州・沖縄形成外科学会会則

2013 年 3 月 9 日施行

2015 年 2 月 28 日改変

2022 年 3 月 12 日改変

第 1 章 総 則

第 1 条（名称）

本学会は、名称を九州・沖縄形成外科学会（以下本会と略記する）と称する。

第 2 条（目的）

本会は形成外科学の進歩発展に貢献し、併せて一般社団法人日本形成外科学会（以下日形会）の会員相互の親睦を図ることを目的とする。

第 3 条（事業）

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 学術集会を年 3 回開催する
2. 日形会が行う事業への協力
3. 他地区形成外科学会との連携
4. その他

第 4 条（事務局）

本会は、事務局を長崎大学医学部形成外科学教室内に置く。

第 2 章 会 員

第 5 条（会員種別）

本会の会員種別は次の通りとする。本会の会員は原則として日形会会員とするが、日形会会員以外でも本会の目的に賛同し、所定の手続きを経て会費を納入する者は会員と認める。

1. 正 会 員：日形会会員で、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県に在住し、本会の目的に賛同する者
2. 準 会 員：日形会会員で第 5 条第 1 項に規定した地域以外に在住する者、及び日形会の非会員で本会の目的に賛同する者
3. 賛助会員：本会の目的に賛同し、事業を賛助する個人、団体等
4. 当日会員：本会の学術集会当日のみの参加者
5. 名誉会員：本会に功績のあった正会員で、総会において承認された者

第 6 条（入会）

日形会に入会が認められ、第 5 条第 1 項に該当する者は、当該年度の会費納入により会員と認める。

第 7 条（退会）

第 5 条第 1 項に該当する地域を離れるときはその旨を事務局に届け出て、準会員となるか退会するかを申し出なければならない。また、第 3 条第 3 項により、他地区日形会からの正会員の転入を認める。

会員はいつでも退会することができ、退会しようとする者は、その旨を本会事務局に届け出なければならない。会員は死亡、失喪宣言によりその資格を喪失する。

第8条（除名）

会員は、会費を3年以上滞納した時はその資格を失う。

第3章 役員

第9条（役員）

本会に次の役員を置き、当該年の3月31日に65歳未満である者とする。

1. 代表世話人 : 1名
2. 副代表世話人 : 1名
3. 監事 : 2名
4. 世話人 : 若干名
5. 幹事 : 1名

第10条（役員の選任・任期）

1. 代表世話人、副代表世話人、監事は世話人会において選出し、総会の承認を得る。その任期は2年とし、再任は妨げないが連続2期までとする。
2. 役員は日本形成外科学会評議員が世話人となる。ただし、選出された会長が評議員でない場合、選出後6年間世話人となる。世話人の推薦及び幹事は世話人会の推薦により選出し、総会の承認を得て、代表世話人が委嘱する。
3. 学術集會会長は世話人会で選出され、選出後次回総会の承認を得る。また、本会学術集會の責任を負い、その任期は前回学術集會終了直後より当該学術集會終了までとする。世話人会で推薦された会長予定者は、総会の承認前でも世話人会に出席し意見を述べるができる。
4. 世話人会は会則に定める事項のほか、学会の運営に関する重要事項を審議する。
5. 世話人の任期は次のように定める。但し、定年は満65歳としその任期満了をもって退任する。
 - 1) 日形会九州・沖縄地区選出評議員 : 2年
 - 2) 日形会九州・沖縄地区理事長指名議員 : 2年
 - 3) 本会学術集會会長経験者 : 6年（学術集會承認年より）
 - 4) 推薦世話人 : 2年
6. 幹事は本会の庶務、会計その他を担当する。その任期は2年とし、再任は妨げない。
7. 特別の理由無く3回連続して本会世話人会を欠席した者は、本会世話人の資格を喪失する。

第4章 会議

第11条（会議）

本会の会議は次のとおりとする。

- (1) 総会
- (2) 世話人会

第12条（総会）

総会は毎年1回、原則として春の学術集會時に会長が招集し、代表世話人が議長となる。

1. 本会の総会は正会員をもって組織する。
2. 総会では、事業計画及び収支予算、事業報告及び決算、その他本会の業務に関する重要事項を報告し、承認を得なければならない。

第13条（世話人会）

世話人会は各学術集會開催時、年3回、原則として代表世話人が招集し、議長となる。

1. 本会は世話人をもって構成する。
2. 世話人会は会則に定める事項のほか、学会の運営に関する重要事項を審議する。
3. 世話人の任期は次のように定める。但し、定年は満65歳としその任期満了をもって退任する。
 - 1) 日形会九州・沖縄地区選出評議員 : 2年
 - 2) 日形会九州・沖縄地区理事長指名議員 : 2年
 - 3) 本会学術集會会長経験者 : 6年（学術集會承認年より）
 - 4) 推薦世話人 : 2年

4. 幹事は本会の庶務、会計その他を担当する。その任期は2年とし、再任は妨げない。
5. 特別の理由無く3回連続して世話人会を欠席した者は、世話人の資格を喪失する。

第5章 会 計

第14条（経費の支弁）

本会の経費は本会の会費、有志の寄付金等によって支弁する。

第15条（会員管理業務の一部委託）

本会は入会申込みの受付、会費の徴収等の会員管理業務の一部を日形会に委託するものとする。

第16条（会計年度）

本会の会計年度は毎年3月1日に始まり、翌年2月末日に終わる。

第6章 会 則

第17条（会則の変更）

本会の会則の変更は総会に諮り、出席者の2/3以上（委任状可）の賛成を必要とする。

九州・沖縄形成外科学会会則 細則

2013 年 3 月 9 日施行
2015 年 2 月 28 日改変
2017 年 3 月 11 日改変
2021 年 7 月 10 日改変

第 1 章 会 費

第 1 条 本会の年会費は、次のとおりとする。

既納の会費は如何なる理由があっても返還しない。また、名誉会員からは会費を徴収しない。

- (1) 正 会 員：2000 円
- (2) 準 会 員：2000 円
- (3) 賛助会員：5000 円以上
- (4) 当日会員：2000 円

第 2 章 学術集会の開催

第 2 条 本会は原則として、年 3 回学術集会を開催する。

- 1. 学術集会の開催は、春と夏に長崎大学形成外科、久留米大学形成外科・顎顔面外科、福岡大学形成外科、九州大学形成外科、産業医科大学形成外科、佐賀大学形成外科、大分大学形成外科で持ち回りとし、秋は他機関で行う。

第 3 章 会 議

第 3 条

- 1. 総会は、原則として当該年度の学術集会時に開催する。
- 2. 世話人会は、以下の世話人によって構成される。
 - 1) 日形会九州・沖縄地区選出評議員
 - 2) 日形会九州・沖縄地区理事長指名議員：2 年
 - 3) 本会学術集会会長経験者（学術集会承認年から）
 - 4) 推薦世話人
- 3. 世話人会は学術集会時の総会に先立って行われる。また、代表世話人が必要と認めれば随時臨時の世話人会を開催することができる。
- 4. 世話人会は、世話人の過半数の出席により成立し、出席者の過半数の賛成により議事を決し、可否同数のときは代表世話人が決する。
- 5. 世話人会は次の事項を審議する。
 - 1) 例会開催期日および担当機関の決定
 - 2) 細則の変更
 - 3) その他本会の運営に関する事項
 - 4) 収支予算・決算の承認

第 4 章 会 計

第 4 条 代表世話人は当該年度の収支決算について世話人会に報告し、総会にて承認を得る。

1. 学術集会が2月末日前に開催されるときは、会計年度に暫定期間を置くことができる。（前年3月1日～翌年2月末日前、2月末日前～2月末日まで）

第5章 会員の異動

第5条 事務局は会員の異動について他地区の形成外科学会に連絡を行う義務を負う。

式次第

12:57-13:00	開会の辞	会長 高木 誠司
13:00-13:32	セッション 1	増口 信一(熊本大学)
13:32-14:04	セッション 2	橋口 晋一郎(飯塚病院)
14:04-14:14	会員総会	
14:14-14:25	休憩	
14:25-15:25	特別講演	講師 日本レジエンス研究所 所長 木場 真一 様
15:25-15:35	休憩	
15:35-16:07	セッション 3	楊井 哲(佐賀大学)
16:07-16:39	セッション 4	兵藤伊久夫(産業医科大学病院)
16:39-16:49	休憩	
16:49-17:29	セッション 5	上園 健一(九州大学病院)
17:29-17:34	閉会の辞	会長 高木 誠司

プログラム・抄録集

1. 著明な乳房増大を来した乳腺過誤腫の治療経験

○渡邊龍志、伊東 大
宮崎大学病院形成外科

今回われわれは、比較的まれな乳腺良性腫瘍である乳腺過誤腫を治療する機会を得たので、若干の文献的考察を加え報告する。症例は19歳女性、数年前から右乳房のみが徐々に増大し左右差を認めるため前医乳腺外科を受診。細胞診や画像診断上、明らかな悪性所見を認めないため、整容面を考慮され手術目的に当科紹介初診となった。当科で腫瘍摘出術を施行し、現在乳房形態にほとんど左右差は認めず良好に経過している。

2. 頬部のほぼ同じ場所に発生した種類が異なる皮下腫瘍4例

○古賀 文貴¹, 右田尚², 森久陽一郎¹, 力丸 英明², 清川 兼輔²
九州医療センター形成外科¹
久留米大学医学部形成外科・顎顔面外科²

顔面部の皮下腫瘍は形成外科の日常診療で多く遭遇する疾患の一つであるが、深部には耳下腺や副耳下腺及び顔面神経などの臓器が存在し、それから腫瘍が生じることもある。今回我々は、頬部皮下のほぼ同一の発生部位に発生し、すべて異なる病理診断となった4例を経験した。頬部皮下腫瘍の診療を行う上でそれらの腫瘍の鑑別は重要だと考えられたので報告する。

3. 比較的稀な第1鰓溝由来先天性耳瘻孔の1例

○杉原佳奈、西村剛三、塩沢啓、藤原洸平、葉石慎也、古賀一史、永田かほり
福岡徳洲会病院形成外科

症例は30才女性。3歳時に先天性耳瘻孔の診断で左耳垂周囲に他院で手術を施行された。しかしその後、再発を繰り返し、瘻孔から慢性的に排膿を認めた。産後、頻回に感染を繰り返すようになり、左耳垂周囲の腫脹と排膿に対して当科紹介となった。先天性の鰓性瘻孔・嚢胞の中で第2鰓溝性由来に比べ、まれな第1鰓溝由来の鰓性瘻孔であり、顔面神経外側浅層を走行するタイプであった。若干の文献的考察を加え報告する。

4. 4歳女児の後頸部に生じた Desmoplastic Fibroblastoma（線維形成性線維芽腫）の一例

○白倉広之¹，安楽邦明¹，木下直志¹，千住千佳子¹，柳瀬翔¹，林洋子²
佐世保市総合医療センター形成外科¹
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病理学（一病理）²

Desmoplastic Fibroblastoma（線維形成性線維芽腫）は1995年にEvansらによって報告された比較的稀な良性線維性腫瘍である。主に成人の深部皮下組織・筋膜・腱膜・骨格などに発生し小児の発生は稀である。今回、3歳女児の後頸部に31×25mmで発見され、4歳時に41×28mmまで増大したため切除したDesmoplastic Fibroblastomaの症例を経験したので報告する。

■セッション 2 演題 4-8 13 : 32~14 : 04

座長 橋口晋一郎

5. 15 歳裂手症患者の治療経験

○芳原聖司、岩本直朗、亀淵克彦
大分中村病院 形成外科

症例は 15 歳女性。生来右裂手があるも家庭事情のため未治療で経過を見られていたが、整容的な改善を希望し受診された。Manske 分類 type II A に該当する裂手であり、手の中央列が欠損したまま成長したことで、裂をまたいだ指列群同士（母指・示指群と環小指群）が開大し、さらにはその状態で手根骨の成長が終了していた。裂の一期的な閉鎖は困難であると予想されたが、幸い、一体化した有頭骨・有鉤骨がわずかに側方可動性を有しており、閉鎖は容易であった。貴重な症例であると思われたので文献的な考察を加えて報告する。

6. 手指に発生した osteoma cutis の一例

○村山真由子¹、東 晃史¹、浦田英樹¹、天願翔太¹、上木 望²、中島正洋²

檜山 和也¹、田中克己¹

1 長崎大学病院 形成外科

2 同 病理診断科

症例は16歳女性で、4年前に右環指皮下腫瘍を自覚し、増大傾向で書字の際に疼痛があり紹介受診された。左示指にも同様の病変があり、3年前に前医で部分切除され異所性骨化の診断であった。右環指橈側皮下に18mmの下床と癒着した硬い腫瘍を触れ、可動域制限はなかった。手術では不整な骨様の病変を認め、病理診断はosteoma cutisであった。osteoma cutisは異所性骨化の亜型で皮下に骨形成する稀な疾患で、手指に発生した一例を経験したので報告する。

7. 当院における Oblique triangular flap による再建後の関節拘縮に対する検討

○小橋 啓太、吉田 大作、信國 里沙、小山田 基子、大安 剛裕

宮崎江南病院 形成外科

Oblique triangular flap（以下、OTF）は指尖部切断に対して以前より頻用される動脈皮弁である。知覚皮弁であることに加え術後瘢痕にも優れ、手術手技的にも比較的簡便であることから、その有用性は高い。OTFを含め指動脈皮弁による再建後は関節拘縮が問題となることがしばしばあるが、高度な関節拘縮が生じると日常生活動作に影響を及ぼし、術後満足度も下がる。指長が保たれ、形態的には良好であっても、手指可動域が回復できなければ良好な再建手術であるとは言えない。当院で指尖部切断に対してOTFでの再建を行った症例に関しては、2016年に本学会で発表を行い、その後も症例の蓄積と検討を行った。今回、当院で施行したOTF症例に対して皮弁挙上時のデザインに着目し、術後関節拘縮に対する検討を加えたため、第2報として報告する。

8. 外傷後の足部尖足変形に対する拘縮解除の1例

○安立弘太、眞鍋剛
白十字病院 形成外科

尖足変形の病因として外傷性・習慣性・神経性などがあげられるが、尖足変形は前足部、膝関節への過剰負担をきたすため、積極的な治療が望まれる。今回、外傷後の腓腹筋膿瘍により生じた、アキレス腱拘縮、尖足変形に対して、アキレス腱切離、植皮、皮弁形成により尖足変形の改善と術後再拘縮の予防に良好な結果を得た症例を経験したため、若干の文献的考察を加えて報告する。

■会員総会 14:04～14:14

■休憩 14:14～14:25

■特別講演 14：25-15：25

座長 高木 誠司

レジリエンス式「リーダーシップの高め方」

日本レジリエンス研究所 所長

木場 真一 様



■講演要旨紹介

レジリエンス式「リーダーシップの高め方」

レジリエンスとは、失敗や逆境、日々のつまづきを跳ね返す心理的能力のことです。今、組織・チームのリーダーがレジリエンスを高めることが求められています。レジリエンスが高いリーダーは、メンバーをうまく動かし、高い業績を上げ、働きやすい職場を作ることができます。コロナウィルスの流行により、働き方や個人の価値観が劇的に変化していく中で、リーダー自身のレジリエンスの高め方や、組織のメンバーにおけるレジリエンスの必要性についてお話いたします。

木場真一
日本レジリエンス研究所 所長

【自己紹介】

長崎県出身

City University of Seattle, MBA(米国経営学修士)卒業

大学卒業後に就職した会計システム会社を辞め、24歳の時に経営学を学ぶために渡米。

ワシントン州のCity University of SeattleでMBA(経営学修士)を取得し、富士通に入社。

トヨタ自動車の海外生産物流(SCM)システムを担当。その後、語学スクールで企画営業部長を歴任し、グローバル教育カンパニー「キバックスインターナショナル」を設立。これまでかかわったクライアントは、シルク・ドゥ・ソレイユ海外公演、ミス・ユニバースジャパン日本大会出場など輝かしい実績を上げている。2017年、レジリエンスへの取り組みが評価され、ジャパンレジリエンスアワード2017「最優秀レジリエンス賞」を受賞。レジリエンス界の異端児として注目されている。趣味のテニスは、高校時代にキャプテンとしてインターハイに出場するほどのテニスバカ。

【メディア出演/掲載】

渋谷クロスFM「鳥羽明美のミラクルクルクル」

cross fm「K's WAVE」

cross fm「ネクステージヒーロー！」

KBCラジオ「PAO〜N(パオーン)」

KBCラジオ「Buzz!LinQ」

KBCラジオ「中島探偵団」

COMI×TEN「コミてん」FM RADIO

ふくおか経済 など

【受賞歴】

ジャパンレジリエンスアワード2017 最優秀レジリエンス賞

9. 顎間固定における Matrix Wave MMF System™の使用経験

○松尾 優実、吉牟田 浩一郎、遠藤 淑恵、宗 雅、石井 美里、伊達 直人
北九州総合病院 形成外科

顎骨骨折の治療において咬合整復は重要な目的であり、上下顎骨骨折の多くの場合において顎間固定が必要となる。Matrix Wave™はセルフドリリングロッキングスクリューで上顎・下顎にそれぞれフックプレートを固定する骨負担型顎間固定システムである。歯牙にワイヤーで固定する従来のアーチバーでは装着の手技が煩雑で時間がかかったり、欠損歯がある部位が不安定になったりする点が課題であった。

今回、両側下顎骨関節突起骨折 2 例、下顎体部骨折整復術後 1 例の顎間固定において Matrix Wave を使用した。従来当科で使用していたアーチバーと比較すると、手技が容易で手術時間が短縮され、固定性はより強固、自己処置も容易となり使用感は良好であった。今後の顎骨骨折に対する顎間固定治療に非常に有用と思われたため、その使用経験を報告する。

10. 猫咬傷により指関節拘縮を生じた 1 例

○眞鍋 剛 安立 弘太
白十字病院 形成外科

32 歳、女性、ペットショップ店員。工作中、猫に左手手背を咬まれ、近医を受診。抗生剤内服で経過観察されていたが、中指 MP 関節の屈曲可動域制限を主訴に当科受診となった。初療時、左中指の手背に瘢痕化した牙痕を 2 か所に認めたが、発赤腫脹はなく、創部感染症を疑う症状は認めなかった。他動屈曲時、中指の MP 関節背側に疼痛を認めた。受傷後 4 週以上経過しており、MP 関節拘縮を疑い、治療を行った症例を経験したので報告する。

1 1. 硬性皮下インプラントが長期経過で頭蓋骨を貫通した一例

○平尾 京子、鈴木翔太郎、高木 誠司

福岡大学 形成外科

症例は 81 歳女性。28 歳頃象牙を用いた隆鼻術を施行された。その後外傷などの誘引なく徐々に鼻根部に硬い隆起を生じたため、実に 50 年の経過で精査加療目的に当院を受診した。頭部 CT で鼻根部皮下から前頭洞を貫き先端が前頭蓋窩に至る異物を認め、全身麻酔下にこれを摘出した。皮下異物が長期経過で骨を貫通し頭蓋内に到ったと考えられるが、我々が渉猟し得る限りこれまでに同様の報告はない。若干の文献的考察を加え症例報告する。

1 2. 先天性眼瞼下垂症に対する術中調整グラフの応用

○衛藤明子¹、石原早佳¹、高木誠司²、大慈弥裕之¹

1 福岡山王病院形成外科

2 福岡大学形成外科

われわれは退行性眼瞼下垂症の挙筋前転術における術中調整と術後結果との相関について統計学的検討をおこない、昨年論文発表した（2021 年 JPRAS 誌）。術前下垂の程度が術後結果に影響することが明らかとなり、それを術中調整グラフとして示した。今回、先天性眼瞼下垂症に対して挙筋前転術を行った患者を対象に、術前、術中、術後の上眼瞼位置計測を行い、退行性下垂の術中調整グラフとの比較をおこなったので報告する。

13. 外傷が誘因と考えられた頭部皮膚血管肉腫の一例

○吉野 健太郎¹

藤岡 正樹¹、福井 季代子¹、野口 美帆¹、伊東 正博²、三浦 史郎²

1 国立病院機構 長崎医療センター 形成外科

2 同 病理診断科

血管肉腫はまれな軟部腫瘍で、5年生存率は8%と予後不良である。約半数が皮膚に発症し、外傷が誘因となる可能性が示唆されている。

64歳男性、頭頂部を机の角にぶつけて受傷し、近医で縫合されたが治癒しないため受傷後2ヶ月で当科へ紹介された。初診時は血腫を伴う皮膚欠損創と考えられたが、病理検査で皮膚血管肉腫と診断された。頭蓋骨外板まで切除し術後5か月現在、再発なく経過している。文献的考察を加えて報告する。

14. ティッシュ・エキスパンダーによる乳房再建の術後血腫を契機に von Willebrand 病が発見された1例

○三浦 莉理、岡本 理沙、平尾 京子、吉村 希、高木 誠司

福岡大学医学部 形成外科

乳房再建におけるティッシュ・エキスパンダー（以下 TE）挿入後の合併症の一つとして血腫が挙げられる。血腫は感染や壊死の原因となり、手術計画の大幅な変更を余儀なくされ、患者の満足度に添えない結果となる場合がある。今回我々は乳房の一次二期再建における TE 挿入後に血腫をきたし、未発見であった von Willebrand 病の診断に至った症例を経験したため、若干の文献的考察を踏まえて報告する。

1 5. 高圧酸素療法にて著名な改善を認めた難治性下腿潰瘍の一例

○井上 真衣、森崎 晶子

九州中央病院 形成外科

84 歳女性。左下腿外側部に潰瘍出現し、当科紹介受診となった。造影 CT で下腿 3 分枝の狭窄を認めたため、これに対して血管内治療を行った。しかし難治であり、さらに対側の下腿にも潰瘍の出現を認めた。追加で検査を行ったが、はっきりした診断には至らなかった。皮膚型結成性多発動脈炎疑いで、ステロイドを開始するも改善なく、高圧酸素療法を行ったところ著名な改善を認めた。若干の文献的考察を踏まえ報告する。

1 6. 前胸部膿瘍を契機に胸骨肋骨骨髓炎を発症し、治療に難渋した 1 症例

○宇都翔¹、加藤愛子¹、足立恵理¹、今井諒²、蒲原涼太郎²

1 大分県立病院 形成外科

2 同 呼吸器外科

49 歳男性。コントロール不良の 1 型糖尿病患者。右前胸部に自覚した小指頭大の皮下腫瘍が約 2 週間の経過で手拳大へと拡大し同部に排膿を伴った潰瘍形成を認め、当院受診時は敗血症性ショックを呈していた。抗生剤投与と複数回のデブリードマン、NPWTid にても排膿は持続し骨髓炎を併発。右第 2-6 肋骨切除を伴う胸骨亜全摘を要し、遊離前外側大腿皮弁にて再建した。本症例の経過につき若干の文献的考察を加えて報告する。

■セッション 5 演題 17-21 16:49~17:29

座長 上園 健一 先生

17. 地域医療研修で経験したリスフラン切断の 1 例

○吉住茉莉子、中川栄治、永野義博、渡邊英孝、楊井哲、上村哲司

佐賀大学医学部附属病院 形成外科

現在、日本専門医機構の専攻医研修において最低 3 ヶ月間の地域医療における研修が必須である。その研修の期間中に、今回、73 歳男性の四肢切断術を経験した。4 ヶ月前から右第 2 趾に潰瘍を認め、1 週間前から壊死の増悪と感染を合併したため、リスフラン関節で切断した。その後、下肢閉塞性動脈硬化症に対して血管カテーテル治療を施行し、植皮術を行って治癒に至った。どのようにして治療方針を立てていったかを報告する。

18. 下腿、足部の再建における distally based superficial sural artery flap と lateral supramalleolar flap の検討

○長崎敬仁、田崎愛理、岩田友宏、萩原恒太、猪原康司、森岡康祐
鹿児島市立病院 形成外科

下腿・足部は皮下組織が薄く骨や腱が露出しやすいため、皮弁による再建は有用な選択肢となる。今回、腓骨動脈の穿通枝と貫通枝をそれぞれ栄養血管とする、distally based superficial sural artery flap(以下 DBSF)と lateral supramalleolar flap(以下 LSMF)に関して、過去 21 年間の症例を踏まえ考察する。DBSF は 16 例、LSMF は 7 例で、再建部位はそれぞれ踵部、アキレス腱部が半数、原疾患は両者とも外傷が半数であった。全例で皮弁は良好に生着し創閉鎖を得た。2つの皮弁は主要血管を犠牲にしないため下腿再建に有用であり、一般に DBSF は下腿後面に、LSMF は下腿外側面にデザインされる。当科では一方の皮弁を second option として視野に入れており、腓骨前方の再建には LSMF を、後方には DBSF を用いることが多い。

19. 当院における遊離皮弁による下腿再建例の検討

○兵藤伊久夫¹、岩本晃一¹、安田 浩¹、善家雄吉²、濱田大志²、佐藤直人²

1 産業医科大学病院 形成外科

2 同 救急医学・四肢外傷センター

遊離皮弁を用いた下腿再建を行う場合、移植床血管の選択や吻合位置など留意すべきことが多々ある。当院にて施行した遊離皮弁を用いた下腿再建について検討した。

2020 年 4 月より 2022 年 12 月の間に下腿再建を 6 例施行した。下腿開放骨折受傷後 10 日以内の手術症例は 2 例。その他は救済手術や創壊死症例などであった。

皮弁生着は 4 例（66.7%）であった。皮弁生着が得られなかった 2 例のうち 1 例で切断、1 例は局所皮弁にて被覆し患肢温存となった。血管茎延長のために動脈移植を 1 例、架橋皮弁 1 例、皮弁内血管茎延長を 1 例行った。

下腿再建では、受傷後早期の emergency free flap による再建が望ましいが、感染例などではその適応にはならず、軟部組織の炎症範囲拡大が生ずる。その場合、zone of injury 外での血管吻合部を行うために動脈移植など血管茎延長のための工夫が必要であった。

20. 舌再建後の構音機能に関する客観的評価

○森下有紀¹、山口優実²、上園健一¹、畠山頌章¹、武田愛理¹
阿南健太郎¹、久永佳奈¹、池村巧¹、吉田聖¹、門田英輝¹

1 九州大学病院形成外科

2 九州大学病院リハビリテーション部

舌癌患者の術後構音機能の評価方法は一定でなく、客観的な評価が難しい。今回、舌再建後の構音機能を言語聴覚士による複数の客観的検査を用いて評価し、治療内容との関連を比較検討した。対象は2018年10月～2021年6月に舌癌に対して当院で亜全摘以下の切除・再建を行った10例とした。移植皮弁は全て前外側大腿皮弁であった。舌根部と舌尖部の切除に着目し、切除範囲を分類した。術後6ヶ月～3年2ヶ月の構音機能を検証した。舌根部は温存4例、半切未満の切除6例、舌尖部は温存4例、半切5例、半切以上の切除1例であった。100音節発語明瞭度は舌尖温存群で97.1%（以下中央値）、舌尖切除群で90.1%、発話明瞭度は舌尖温存群で1.13、舌尖切除群で1.75であり、舌尖温存群でより構音機能が保たれる傾向がみられた。言語聴覚士による複数の評価により舌亜全摘以下の切除・再建症例の構音機能を詳細に検討できた。

2 1. 外耳道腫瘍に対して後耳介皮下茎皮弁により再建した 1 例

○森崎 晶子、井上 真衣

九州中央病院 形成外科

症例は 57 歳男性。10 年前に生じた右外耳道入口部の皮膚腫瘍が徐々に増大して聞こえづらさを感じ、耳鼻咽喉科を初診された。そして腫瘍切除後の再建目的に当科紹介となった。耳介は複雑な形態に加え周囲組織の可動性に乏しいため、耳介前面の皮膚欠損を直接縫合することは困難である。今回、われわれは耳甲介から外耳道に至る皮膚欠損に対して後耳介皮下茎皮弁により再建し、比較的良好な結果を得ることができたので報告する。

**第 116 回九州・沖縄形成外科学会学術集会の開催にあたりまして、
下記の企業様よりご支援を賜りました。ここに厚く御礼申し上げます。**

■企業広告一覧■(50 音順)

- ・ 科研製薬株式会社
- ・ 株式会社 AHS Japan Corporation
- ・ 株式会社キシヤ
- ・ 株式会社ジェイメック
- ・ 株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング (J-TEC)
- ・ 株式会社ベアーメディック
- ・ 株式会社メディカルユーアンドエイ
- ・ ケイセイ医科工業株式会社
- ・ ケーシーアイ株式会社 (3M)
- ・ スミス・アンド・ネフュー株式会社ウインドマネジメント事業部
- ・ センチュリーメディカル株式会社
- ・ 帝人メディカルテクノロジー株式会社
- ・ デピューシンセス事業本部 CMF & オーソペディック ソリューション事業部 CMF UNIT
- ・ 三鷹光器株式会社

~ご支援、ご協力誠にありがとうございました~

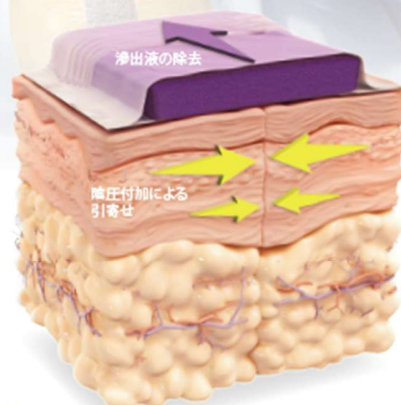
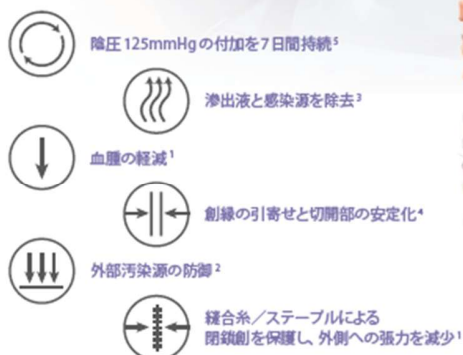
PREVENA™

INCISION MANAGEMENT SYSTEM

切開創SSI予防の新機軸

ciNPT 専用医療機器

ciNPT: closed incision negative pressure therapy



PREVENA® 切開創管理システム
による予防的治療

PREVENA® 切開創管理システム



1. Glasser et al. Negative pressure therapy for closed spine incisions: a pilot study. *Wounds*. 2012 Nov;24(11):308-16.
2. Colli A. First experience with a new negative pressure incision management system on surgical incisions after cardiac surgery in high risk patients. *Journal of Cardiothoracic Surgery* 2011 December 6;6(1):160.
3. Kijpadi DV, Cunningham MR. Evaluation of closed incision management with negative pressure wound therapy (CIM): hematoma/seroma and involvement of the lymphatic system. *Wound Repair and Regeneration*. 2011 Sep;19(5):88-96.
4. Wilkes RP, Kijpadi DV, Zhao Y, Kazala R, McNulty A. Closed incision management with negative pressure wound therapy (CIM): biomechanics. *Surg Innov* 2012 March;19(1):67-75.
5. Grauhan O, Navasardyan A, Hofmann M, Muller P, Stein J, Hetzer R. Prevention of poststernotomy wound infections in obese patients by negative pressure wound therapy. *J Thorac Cardiovasc Surg* 2013;145:1387-1392.

製造販売元

ケーシーアイ株式会社

<https://www.kcij.com>

販売名: PREVENA 切開創管理システム
一般名: 単回使用陰圧創傷治療システム
医療機器承認番号: 30100BZX00020000

NOTE: Specific indications, contraindications, warnings, precautions and safety information exist for these products and therapies. Please consult a clinician and product instructions for use prior to application. This material is intended for healthcare professionals.
© 2021 3M. All rights reserved. 3M and the other marks shown are marks and/or registered marks. Unauthorized use prohibited. PRAPM-JP-00163 (03/21) 2021年3月作成
※はKCIの登録商標です。

3M + KCI



high Strength. better outcomes.



sientra. | Medical U&A

ゲル充填人工乳房 [Sientra プレスト・インプラント]

販売名：
Sientra プレスト・インプラント
医療機器承認番号：
30200BZX00267000

製造販売業者：
株式会社メディカルユーアンドエイ
札幌営業所：011-709-6137
仙台営業所：022-739-8786
東京支店：03-3518-0211

名古屋営業所：052-218-2820
大阪本社：06-4796-3151

岡山営業所：086-212-0556
福岡営業所：092-415-4861

文書管理No.000448

各種レーザー・光治療器・ホームケア製品等を取り扱っております。

次世代の
ピコレーザー



Fotona
choose perfection

Nd:YAGレーザー
PQX ピコレーザー

医療機器製造販売承認番号30300BZX00027000

ピコ	532nm	1064nm
----	-------	--------

NEW

汎用性の高い
減毛用レーザー



Alpha

ダイオードレーザー
フォー・マ・アルファ

医療機器製造販売承認番号30300BZX00238000

808nm

切らない
ワキ汗治療器



miraDry

マイクロ波メス
miraDry®システム

医療機器製造販売承認番号23000BZX00161000

ワンランク上の
ルビーレーザー



ルビーレーザー
ザ・ルビー Z1 Nexus

医療機器製造販売承認番号30200BZX00022000

Qスイッチ	ノーマル	694nm
-------	------	-------

コンパクトな
ルビーレーザー



ルビーレーザー
ザ・ルビー nano_Q

医療機器製造販売承認番号22300BZX00301000

Qスイッチ	694nm
-------	-------

小型
ハイパワー
ヤグレーザー



Nd:YAGレーザー
スターウォーカー

医療機器製造販売承認番号25100BZX00078000

Qスイッチ	532nm	1064nm
-------	-------	--------

皮膚科
形成外科の
必需品



炭酸ガスレーザー
エスレーザー-ESPRIT

医療機器製造販売承認番号21300BZX00188000
製造販売元(有)エルアイピー

フェイシャル治療を
様々なシーンで
サポート



肌画像カウンセリングシステム
レビュー2

レーザー・光治療を成功へ導くスキンケア

医療機関専売コスメ

plus
RESTORE®
プラスリストア®



<定番>
ナノHQクリーム
シリーズ



<人気アイテム>
クレンジングソープ泡
ホームケア



クレンジングソープ泡
ピールケア



RAクリーム



株式会社ジェイメックは化粧品の売り上げの一部を認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを委員会(JCV)」に寄付しています。

JMEC
FOR THE PATIENTS' SMILE

株式会社ジェイメック 九州支店

〒854-0036 長崎県諫早市長野町1475-5 TEL.0957-35-8300

本社 〒113-0034 東京都文京区湯島3-31-3 湯島東宝ビル TEL.03-5688-1803

<https://www.jmec.co.jp>





褥瘡・皮膚潰瘍治療剤

処方箋医薬品 注意—医師等の処方箋により使用すること

フィブラスト[®] スプレー250/500

トラフェルミン(遺伝子組換え)製剤



- 薬価基準収載
- 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については添付文書をご参照ください。



製造販売元〔資料請求先〕
科研製薬株式会社
東京都文京区本駒込2丁目28-8
医薬品情報サービス室

フィブラスト製品情報サイト <http://fibblast.jp>

(2016年2月作成) FIB02CP

+ スミス・アンド・ネフューは
最適な局所陰圧閉鎖療法を提供します。

Helping you get **CLOSER TO ZERO** Delay in wound healing



製品名: RENASYS TOUCH 創傷治療システム
承認番号: 21500201000210000
販売名: 1階創傷治療システム
承認番号: 21500201000210000

スミス・アンド・ネフュー株式会社 ウンドマネジメント事業部

〒105-0011 港区芝公園二丁目4番1号 TEL.03-5403-8830

Trademark of Smith+Nephew ©2021 Smith+Nephew

<http://www.smith-nephew.com/japan>

Smith+Nephew

RENASYS[®] TOUCH
Negative Pressure Wound
Therapy System

PICO[®] 7
Single Use Negative Pressure
Wound Therapy System



福岡から九州の地に、
100年の歴史ある信頼の
医療をお届けします。



本社所在地 福岡県福岡市東区松島1丁目41番21号

TEL 092 - 622 - 8000 (代表) FAX 092 - 623 - 1313

URL <http://www.kishiya.co.jp/>

拠点一覧

本社(福岡)・福岡西・北九州・飯塚・久留米・
佐賀・長崎・大村・熊本・大分・鹿児島・鹿屋・
宮崎・都城・在宅福祉サポートセンター



明日を拓く総合医療商社

株式会社 **キシヤ**

医療機器販売事業

01

総合営業
専門営業
新規開業・病院建替事業
クラウドサービス事業

02

SPD事業 (院内物流管理システム)

SPD事業

03

福祉事業

ストーマ・障がい給付サービス

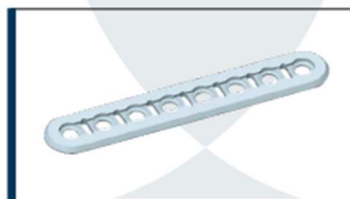
04

その他

アメリカン・エクスプレスのビジネス・カード
アスクル
施設基準管理システム「iMedy」

RAPIDSORB®

Rapid Resorbable Fixation System



depuyssynthes.jp

製造販売元：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 デビューシス事業本部 CMF グループ 〒101-0065 東京都千代田区西神田 3 丁目 5 番 2 号
販売名：RapidSorb システム / 承認番号：226008ZX00549000 / ©J&J K.K. 2020 • 146049-200708

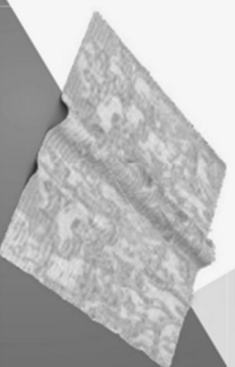


sorbact®

微生物を結合させる疎水性ドレッシング



SORBACT® コントラクト



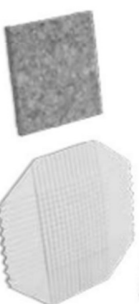
SORBACT® ジェルトレッシング

知立製薬株式会社 センチュリーメディカル株式会社
販売名: sorbact コントラクト 承認番号: 23000270030000
— 販売名: sorbact コントラクト 販売名: 0801 JAXNコード: 70443002
販売名: sorbact ジェルトレッシング 承認番号: 23000270030000
— 販売名: sorbact ジェルトレッシング 販売名: 0801 JAXNコード: 70443003
sorbact は AAMI 55 Medical 3 級に準拠している。



Humeca ミーク

Meek



知立製薬株式会社 センチュリーメディカル株式会社
外販品名: Humeca ミーク 承認番号: 30200270030000
販売名: MEK 販売名: 0801 JAXNコード: 70443002
— 販売名: MEK 販売名: 0801 JAXNコード: 70443003
— 販売名: MEK 販売名: 0801 JAXNコード: 70443004

真皮欠損用グラフト
INTEGRA™
LIMIT UNCERTAINTY



知立製薬株式会社 センチュリーメディカル株式会社
外販品名: INTEGRA ミーク 承認番号: 30200270030000
販売名: INTEGRA ミーク 販売名: 0801 JAXNコード: 70443002
— 販売名: INTEGRA ミーク 販売名: 0801 JAXNコード: 70443003

Partner in Healthcare
Century Medical, Inc.

センチュリーメディカル株式会社

本社 〒141-8588 東京都品川区大崎1-1-2 TEL.03-3491-1785 FAX.03-3491-1857

国産企業として、お客様にこれまで以上に
『安全・安心・高品質』な製品をご提供いたします。

■ ポリジオキサノンモノフィラメント合成吸収糸「モノスティンガー」



生体内での長期吸収型モノフィラメント吸収糸です。生体内埋没後、6週間後の抗張力は、もとの抗張力の約50%。生体内完全吸収期間は、約180日から220日です。

※製品仕様

材質：ポリジオキサノン 形状：モノフィラメント サイズ：7-0～1号 色：紫
吸収期間：約180日～220日 滅菌：EOG滅菌 針付縫合糸：角針・丸針・鈍針
分解：加水分解

■ 針付縫合糸「BEARise：ベアライズ」シリーズ



ISO13485に基づく品質管理から生まれた「BEARise：ベアライズ」シリーズ。

26段階にも及ぶ作業工程において、ベア独自の特殊研磨加工を施しており、鋭い針の切れ味と優れた剛性を実現。また、針と糸の結合は、針にレーザー光線で穴を開け、職人が1本1本手作業で加工しておりますので、針と糸の段差も少なく、安心してご使用いただけます。台紙の変更により、糸の巻き癖が大幅に改善され、更に使用し易くなりました。種類も豊富で、各種症例に合わせた幅広い規格をご準備。針太みと縫合糸サイズのバランスが適切な種類をお選びいただけます。

■ マイクロシリーズ針付縫合糸



各種症例に合わせた豊富なバリエーション（200種類以上）をご準備しております。先端の針形状も2種類（マイクロカット・マイクロテーパー）からお選び頂けます。糸の長さを1cm単位で自在にカットできるメジャー付きもございます。

※製品仕様

針 太み：50μ～250μ 長さ：2.5mm～6mm 針先形状：マイクロテーパー・マイクロカット
糸 USP：12-0～8-0 材質：ナイロンモノフィラメント 種類：ポリプロピレンモノフィラメント

カタログのご希望は下記にご請求ください。



株式会社 **ベアー メディック**

東京営業所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-24 湯島ベアービル
TEL:03-3818-4041 FAX:03-3818-4042

URL: <http://www.bearmedic.co.jp/>





三鷹光器製65cm天体望遠鏡(GNF-65)で撮影

www.mitakakohki.co.jp

MM51 YOH

高解像度手術顕微鏡 フロアスタンド

- ◇MM51は明るい光学設計により高倍率モード(最大77倍)時でも安定した術野観察が可能です。
- ◇新設計の対物レンズにより高倍率・高精細な術野観察が可能な顕微鏡です。
- ◇顕微鏡の操作性は今までと変わらず無段階でズーム可変が可能、高倍率モードに切替えても操作性は変わりません。
- ◇YOHフロアスタンドは振動吸収機構を装備した定評のあるオーバーヘッドスタンドです。
- ◇オプションとしてICG蛍光観察システムも装着可能です。



三鷹光器株式会社 〒181-0014 東京都三鷹市野崎 1-18-8
TEL: 0422(49)1491 FAX: 0422(49)1117

(製造販売元番号: 13B2X10366000006)

※本製品は改良のため予告なく仕様変更することがございますのでご了承願います。



明日の医療に貢献する

ケイセイ医科工業株式会社



合成吸収性モノフィラメント (PDO) 縫合糸

ポリニューロン®
POLYNEURON®



SSX-35W
ケイセイスキンステープラー



ケイセイ電動ダーマトーム
KED-101

ケイセイ神経刺激装置 KNS-1000

NERVE STIMULATOR



東京 SC (東京)	☎(03)3816-0311	FAX 03-3816-2941	〒113-0033 東京都文京区本郷3-19-6
大阪 SC (大阪)	☎(06)4801-8170	FAX 06-4801-8172	〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 大阪塗料ビル5F
九州 SC (福岡)	☎(092)473-0395	FAX 092-473-5448	〒812-0011 福岡市博多区博多駅東2-9-1 東福第2ビル3F
仙台 SC (仙台)	☎(022)724-7647	FAX 022-724-7658	〒980-0014 仙台市青葉区本町2-1-7 本町奥田ビル6F
札幌 SC (札幌)	☎(011)374-8901	FAX 011-374-8904	〒060-0807 札幌市北区北七条西4-8-3 北口ヨシヤビル4F



J-TEC
Autologous
Cultured
Epidermis

ジェイス®

自家培養表皮

指定再生医療等製品

ジェイスに関するお問い合わせは

医療従事者専用

TEL: 0533-67-3682

受付時間: 9:00~17:00

ジェイス 承認番号 21900FZK00039001
承認年月日 2007年10月29日
一般名 表皮細胞シート
商品名 ヒト(自己)表皮由来細胞シート
製造 七ト細胞工務 01 ヒト表皮細胞工務品
販売適用 特定保険医療材料

●効能、効果又は性能、警告、禁忌・禁止を含む使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書等をご参照下さい。

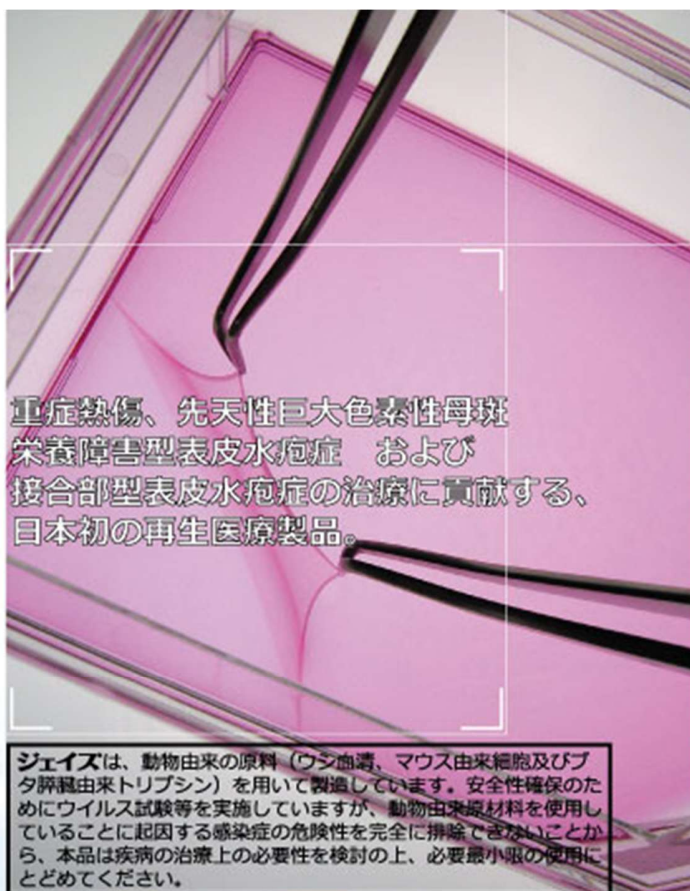
製造販売元
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

<https://www.jppte.co.jp>

J-TEC

検索

ジェイスの使用に関する情報、安全性に関する最新の情報は、ホームページでご確認ください。
<2020年7月作成>



重症熱傷、先天性巨大色素性母斑
栄養障害型表皮水疱症 および
接合部型表皮水疱症の治療に貢献する、
日本初の再生医療製品。

ジェイスは、動物由来の原料（ウシ血清、マウス由来細胞及びブタ膀胱由来トリブリン）を用いて製造しています。安全性確保のためにウイルス試験等を実施していますが、動物由来原材料を使用していることに起因する感染症の危険性を完全に排除できないことから、本品は疾病の治療上の必要性を検討の上、必要最小限の使用にとどめてください。

ジェイスは、患者自身の皮膚組織を採取し、分離した表皮細胞を培養し、シート状に形成して患者自身に使用する「自家培養表皮」です。

【効能、効果又は性能】

【重症熱傷】

自家培養表皮のための患部面積が確保できない重症な広範囲熱傷で、かつ、受傷面積として深達性Ⅱ度熱傷創及びⅢ度熱傷創の合計面積が体表面積の30%以上の熱傷を適応対象としています。
表皮細胞シートは、Ⅲ度熱傷創において、再構築された真皮に適用し、創を閉鎖することを目的とします。真皮の再構築は、原則として同種皮膚移植によって行ってください。
なお、深達性Ⅱ度熱傷創への使用は、Ⅲ度熱傷と深達性Ⅱ度熱傷が混在し、分けて治療することが困難な場合に限りです。

【先天性巨大色素性母斑】

表皮細胞シートは、先天性巨大色素性母斑を切除した後の創部に適用し、創を閉鎖することを目的とします。

【栄養障害型表皮水疱症および接合部型表皮水疱症】

難治性又は再発性のびらん・潰瘍を有する栄養障害型又は接合部型表皮水疱症の患者を適応対象としています。表皮細胞シートは、難治性又は再発性のびらん・潰瘍部に適用し、上皮化させることを目的とします。

TEIJIN

Human Chemistry, Human Solutions

SuperFIXSORB[®] EX

吸収性骨接合材

高度管理医療機器

販売名：スーパーフィクソープEX

承認番号：23100BZX00062000

一般的名称：吸収性体内固定用プレート

吸収性体内固定用ネジ

頭蓋骨・中顔面骨固定のスタンダードへ

3つの“やさしさ”を提供します。



＜ 乳酸グリコール酸共重合体 (PLGA) / ハイドロキシアパタイト (HA) ＞

患者さんへ

ロープロファイル設計による
違和感の軽減



プレートからのミニスクリューヘッドの突出はわずか0.3mmです。



プレート厚さ1.0mm プレート厚さ1.2mm【L型のみ】

曲げ・捻りなど常温ベンディングが可能

術者へ

常温ベンディングによるプレートの速やかな操作

Super FIXSORB[®]専用ベンダーあるいは徒手であらゆるプレートを
素早く、最適にベンディングが可能です。



製造販売届出番号：28B1X10013001001

手術室スタッフへ

機能的な収納された専用器械による
使いやすさを向上

器械の取り出しが容易で、使用後の収納もスムーズです。
また、プレートベンディングのための加温器が不要で、
術前準備の手間やスペースを取りません。

製造販売元

帝人メディカルテクノロジー株式会社

本社 / 〒530-0005 大阪市北区中之島二丁目3番33号(大阪三井物産ビル13F) TEL: (06) 4706-2160
東京営業所 / 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町二丁目31番地1(MTビル3F) TEL: (03) 6265-0223

<https://teijin-medical.co.jp/>

